

研究課題	腎代替療法開始後の大動脈石灰化進展に関する検討
研究期間	2016年9月23日～2021年8月31日
研究の目的と意義	<p>心血管疾患は慢性腎臓病患者における第一位の死因であり、動脈石灰化は心血管疾患の発症・進展に関与していることが報告されています。本研究は腎代替療法（血液透析、腎移植）開始後の大動脈石灰化進展が、腎代替療法の種類により異なるか否かについて、および石灰化進展への影響因子を検討することを目的とします。</p>
研究の方法	<p>当科では藤田保健衛生大学病院で診療を受けられたことがある腎代替療法（血液透析、腎移植）施行中の患者様を対象として、過去に撮影したCT画像について、経年的な胸部大動脈および腹部大動脈石灰化進展を解析します。</p> <p>調査項目は以下の内容となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本情報：年齢、性別、身長、体重、腎不全の原因疾患、血圧、喫煙歴 ・画像検査：胸部CT、腹部CT ・検査結果 Hb、アルブミン、P、Ca、PTH、脂質、血糖 ・薬：スタチン、アスピリン ・転帰 <p>本研究の対象となる患者様で、研究について、より詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、担当研究者にお申し出下さい。また、本研究の対象になる患者様で、自身のデータ利用を除外してほしいと希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。速やかに研究対象から除外いたします。なお、除外のお申し出により患者様・ご家族が不利益を被ることは一切ございませんのでご安心下さい。その他、本研究に関するお問い合わせは、下記の問い合わせ先へお問い合わせ下さい。内容を確認の上、研究者より適切にお返事させていただきます。</p> <p>ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。</p>
外部への試料・情報の提供	なし
倫理的配慮	<p>データ収集の際、あなたの診療情報については氏名などの個人情報が用いられることはなく削られ、代わりに新しく符号がつけられます（匿名化）。あなたとこの符号とを結びつける対応表は、藤田保健衛生大学医学部腎内科学において管理担当者が厳重に保管します。研究の成果は、個人が特定できるすべてのものは消去した上で、教育、研究発表などに用います。</p>
研究組織	藤田保健衛生大学医学部腎内科学（〒470-1192 豊明市沓掛町田楽ケ窪1番地98）
研究責任者	藤田保健衛生大学医学部腎内科学 教授 長谷川みどり
問合せ先	0562-93-9245（月～金 9:00～17:00）藤田保健衛生大学医学部腎内科学医局
TEL 担当医師	助教 岡本直樹